

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成27年2月9日

計画の名称	20 安全で快適な暮らしを支えるまちづくり									
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）	交付対象	静岡県、磐田市							
計画の目標	身近な通学路や隣接市とのネットワーク道路の整備、及び鉄道駅アクセス道路の整備を推進することにより、安全かつ円滑な交通の促進、地域交流の活性化と利便性の高いまちづくりを目指す。									
計画の成果目標（定量的指標）	通学路周辺道路を安心して安全に通学・通園できる児童生徒数の増加 鉄道駅アクセス道路整備による走行時間短縮									
定量的指標の定義及び算定式			定量的指標の現況値及び目標値		備考					
			当初現況値 (H21当初)	中間目標値	最終目標値 (H25年度末)					
歩道等を安心して快適に通学・通園できる児童生徒数 Σ（整備のべ延長(m)÷整備計画のべ延長(m)×児童生徒数(人/日)）			0	—	3,900人					
駅周辺の計画道路の整備前後の走行時間 Σ（整備区間長(km)÷整備区間の平均旅行速度(km/h)）			9分	—	5分					
全体事業費	合計 (A+B+C)	8,035 百万円	A	7,881 百万円	B	0 百万円	C	154 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	1.9%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
磐田市建設部公共事業再評価審査委員に諮り実施	交付期間終了後 平成26年度
	公表の方法
	市のホームページへ掲載

1 交付対象事業の進捗状況 (○：計画期間中に完成 △：計画期間終了後に完成見込（備考欄に完成予定時期を記入） —：その他（備考欄に記入）)

交付対象事業													10.09					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
A 地方道路整備事業													事業実施期間(年度)							
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	道路種別	省略工種	率(基本)	要素事業名		事業内容(延長・面積等)	市町村名	H21	H22	H23	H24	H25			
20-A1	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	交安	0.55	(1)	見付天神線	歩道整備 0.26 km	磐田市						36	○	
20-A2	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	交安	0.55	(1)	小立野上新屋線	歩道整備 0.55 km	磐田市						175	○	
20-A3	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	交安	0.55	(1)	匂坂新天龍幹線	歩道整備 0.48 km	磐田市						406	—	防災・安全交付金へ移行
20-A4	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	交安	0.55	(1)	天龍西貝塚幹線	自歩道整備 0.62 km	磐田市						580	—	防災・安全交付金へ移行
20-A5	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	交安	0.55	(1)	気子島赤池幹線	自歩道整備 0.21 km	磐田市						144	—	防災・安全交付金へ移行
20-A6	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	交安	0.55	(1)	堀之内駒場線	歩道整備 0.78 km	磐田市						279	—	防災・安全交付金へ移行
20-A7	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	交安	0.55	(1)	高木蛭池幹線(上岡田地区)	自歩道整備 0.4 km	磐田市						68	○	
20-A8	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	交安	0.55	(1)	高木蛭池幹線(前野地区)	自歩道整備 0.7 km	磐田市						356	—	防災・安全交付金へ移行
20-A9	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	改築	0.55	(1)	高木蛭池幹線(大原・西之島地区)	バイパス 1.8 km	磐田市						1,681	△	H26
20-A10	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	改築	0.55	(1)	一色宇兵衛新田幹線	バイパス 0.91 km	磐田市						428	△	H32予定
20-A11	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	修繕	0.55	(1)	見付岡田線 御殿陸橋	耐震補強 0.02 km	磐田市						290	—	防災・安全交付金へ移行
20-A12	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	交安	0.55	(他)	E110号線	歩道整備 0.61 km	磐田市						137	○	
20-A13	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	交安	0.55	(他)	向笠2号線	歩道整備 0.7 km	磐田市						111	—	防災・安全交付金へ移行
20-A14	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	交安	0.55	(他)	竹之内延久線	自歩道整備 0.4 km	磐田市						92	○	
20-A15	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	改築	0.55	(他)	磐田山梨線	現道拡幅 0.53 km	磐田市						691	△	H34予定
20-A16	街路	一般	磐田市	直接		区画	改築	0.55		磐田市駅北地区((都)磐田山梨線 外4路線)	区画整理 A=20.3 ha	磐田市						722	○	
20-A17	街路	一般	静岡県	間接	新貝地区整理組合	区画	改築	0.55		新貝地区((都)三ヶ野鎌田線 外4路線)	区画整理 A=40.4 ha	磐田市						1,120	△	H32予定
20-A18	街路	一般	静岡県	間接	鎌田第一地区整理組合	区画	改築	0.55		鎌田第一地区((都)三ヶ野鎌田線 外1路線)	区画整理 A=25.2 ha	磐田市						250	△	H35予定
20-A19	街路	一般	磐田市	直接		S街路	改築	0.55	(都)	磐田山梨線(駅広)	駅広 A=6,500 m ²	磐田市						2,179	△	H27
20-A20	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	無電柱化	0.55	(1)	見付本通線	無電柱化 0.42 km	磐田市						115	○	
20-A21	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	修繕	0.55	(1)	藤上原岩井幹線 外9路線	橋梁修繕 10 橋	磐田市						130	—	防災・安全交付金へ移行
20-A22	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	改築	0.55	(都)	三ヶ野鎌田線 外2路線(鎌田第一区域外)	道路整備 0.28 km	磐田市						77	△	H33予定
20-A23	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	修繕	0.55	(他)	新貝6号線 坊中橋	耐震補強 0.02 km	磐田市						20	○	
20-A26	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	改築	0.55	(他)	下野部敷地線外2路線	バイパス 1.4 km	磐田市						40	△	H28
20-A30	道路	一般	磐田市	直接		市町村道	修繕	0.55	(2)	西之島岩井線外1路線	現道整備 0.4 km	磐田市						50	△	H30
合計																		7,881		

B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	進捗状況	備考
											H21	H22	H23	H24	H25			
											合計	0						

番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	進捗状況	備考
											H21	H22	H23	H24	H25			
20-C1	調査・計画	一般	磐田市	直接		点検・計画	0.5	長寿命化修繕計画	点検・計画策定	磐田市						12	○	
20-C2	調整池等	一般	磐田市	直接		測量・用補・工事	0.5	調整池等整備(鎌田第一区域外)	調整池2基、放流水路l=530m	磐田市						139	△	H33予定
20-C3	調査・計画	一般	磐田市	直接		点検・計画	0.55	長寿命化修繕計画	点検・計画策定	磐田市						3	○	
											合計	154						

番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
20-C1	橋梁の長寿命化修繕計画を策定することにより、橋梁の長寿命化並びに橋梁の修繕及び架替えに係る費用の削減を図りつつ、地域の道路網の安全性・信頼性を確保する。																
20-C2	基幹事業(20-A18、20-A22)と一体的に調整池及び水路を整備することにより、防災安全性を向上させ、安全・安心な住宅市街地の形成を図る。																
20-C3	橋梁の長寿命化修繕計画を策定することにより、橋梁の長寿命化並びに橋梁の修繕及び架替えに係る費用の削減を図りつつ、地域の道路網の安全性・信頼性を確保する。																

その他関連する事業

計画等の名称 32 暮らしの安全・安心を創出する“ふじのくに”のみちづくり													
事業種別		交付対象		要素となる事業名(事業箇所)		市町村名					全体事業費(百万円)		備考
20-A'3	道路	磐田市		(1) 勾坂新天龍幹線		磐田市					187		計画32に移行
20-A'4	道路	磐田市		(1) 天龍西貝塚幹線		磐田市					149		計画32に移行
20-A'5	道路	磐田市		(1) 気子島赤池幹線		磐田市					25		計画32に移行
20-A'6	道路	磐田市		(1) 堀之内駒場線		磐田市					239		計画32に移行
20-A'8	道路	磐田市		(1) 高木蛭池幹線(前野地区)		磐田市					191		計画32に移行
20-A'13	道路	磐田市		(他) 向笠62号線		磐田市					53		計画32に移行
20-A'24	道路	磐田市		(他) 大藤1号線		磐田市					179		計画32に移行
20-A'25	道路	磐田市		(2) 西貝塚大原線外1路線		磐田市					300		計画32に移行
20-A'28	道路	磐田市		(1) 高木蛭池幹線(豊島・北島地区)		磐田市					783		計画32に移行

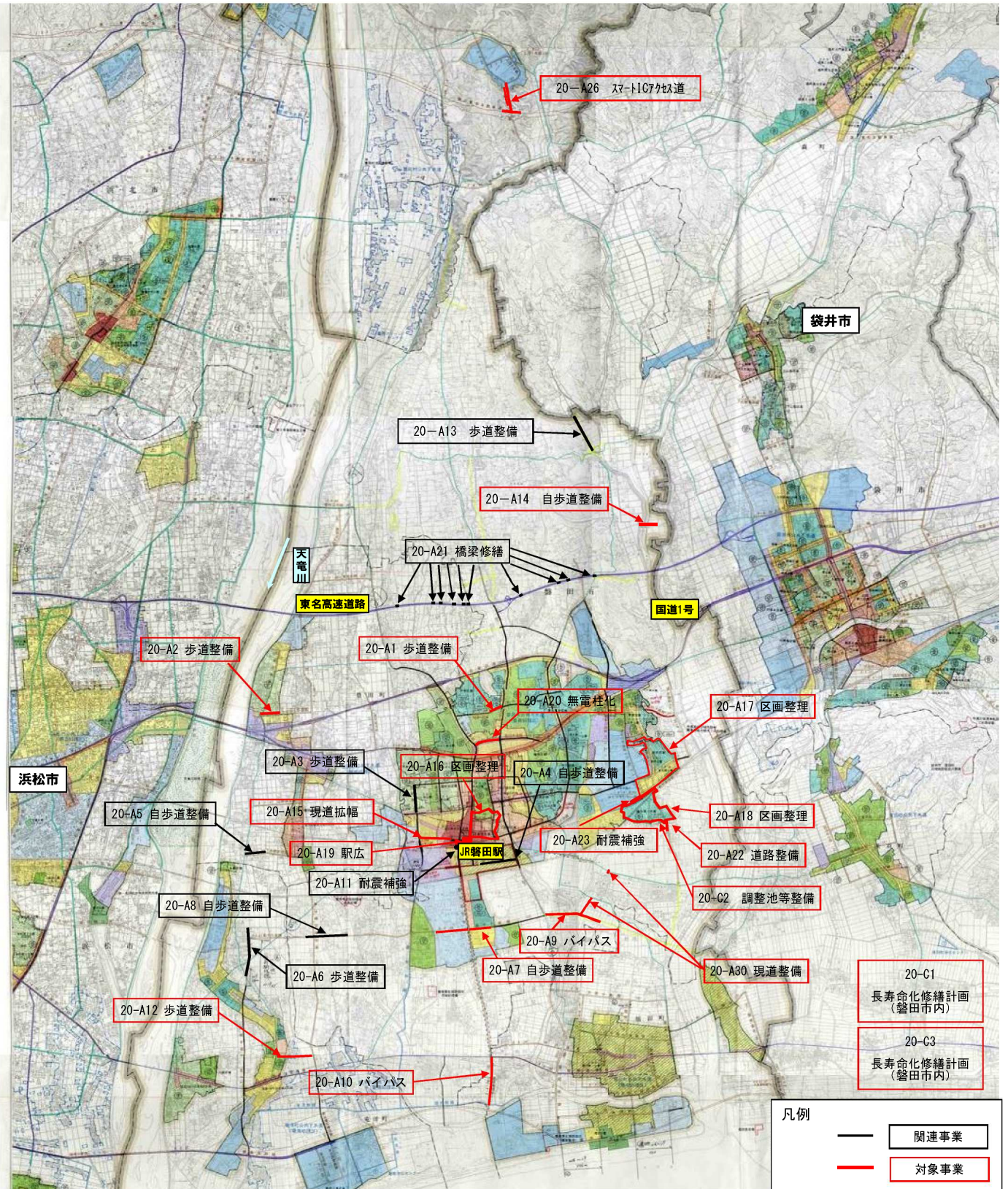
計画等の名称 33 “ふじのくに”の道路施設長寿命化の推進													
事業種別		交付対象		要素となる事業名(事業箇所)		市町村名					全体事業費(百万円)		備考
20-A'11	道路	磐田市		(1) 見付岡田線 御殿陸橋		磐田市					290		計画33に移行
20-A'21	道路	磐田市		(1) 藤上原岩井幹線 外9路線		磐田市					130		計画33に移行
20-A'27	道路	磐田市		(1) 中泉新貝幹線外3路線		磐田市					23		計画33に移行
20-C'4	調査・計画	磐田市		道路ストック総点検		磐田市					10		計画33に移行

計画等の名称 41 通学路の緊急合同点検結果に基づく交通安全施設整備													
事業種別		交付対象		要素となる事業名(事業箇所)		市町村名					全体事業費(百万円)		備考
20-A'29	道路	磐田市		(他) 向笠竹之内34号線外		磐田市					20		計画41に移行

2 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・見付天神線、小立野上新屋線、E110号線及び竹之内延久線の現道拡幅及び歩道整備等を行った結果、通学路周辺道路の安全対策が図られ、車両交通の流れも円滑になった。 ・駅北区画整理事業で各路線が整備されたことにより都市防災機能の向上や住環境の改善が図られた。 			
II 定量的指標の達成状況	指標① 歩道等を安心して快適に通学・通園できる生徒数	最終目標値	3,900人/日	目標値と実績値に差が出た要因	<ul style="list-style-type: none"> ・計画どおりの事業費を確保できず、整備が進まなかった なお、最終実績値は、平成25年度に防災安全交付金に移行した事業を含めて算出した平成25年度末の数値である
		最終実績値	2,763人/日		
	指標② 駅周辺の計画道路の整備前後の走行時間	最終目標値	5分	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	5分		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> ・見付本通線の電線類の地中化を実施したことにより、旧東海道見付宿としての風情を活かした歴史的街並みの形成と併せて、歩行者に対する安全性や快適性の向上が図られた。 			
3 特記事項（今後の方針）					
<ul style="list-style-type: none"> ・今後も交付金を活用して、地域の拠点間を結ぶ道路のネットワーク構築や渋滞対策を計画的に推進し、産業活動や地域の生活の支援及び交流の拡大を図る。 ・防災安全交付金へ移行した事業についても、計画的に事業を推進し、安全で円滑な交通の促進を図る。 					

社会資本総合整備計画 参考図面

計画の名称	20 安全で快適な暮らしを支えるまちづくり	交付団体	静岡県、磐田市
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）		



凡例

—	関連事業
—	対象事業